第50回日本体外循環技術医学会大会

The 50th Annual Meeting of Japanese Society of Extra-corporeal Technology in Medicine

開催趣意書・募集要項

会期: 2025年10月12日(日)-13日(月)

会場:東京国際フォーラム

大会長 丹木 義和 (東京医科大学八王子医療センター)

第50回日本体外循環技術医学会大会協賛のお願い

謹啓

初春の候、貴社ますますご盛栄のこととお慶び申し上げます。平素は、一般社団法人日本体外循環技術医学会に対して格別のご指導ご支援を賜り、厚く御礼申し上げます。

このたび、「第50回日本体外循環技術医学会大会」を2025年10月12日(日)~13日(月) の2日間、東京国際フォーラムにて開催させて頂くこととなりました。また、大会開催に合わ せ、前日の 10 月 11 日(土)には、関連学会をはじめ関係の皆様をお招きし、50 周年記念式典 の開催を予定しております。当会の50年の歴史を振り返ってみますと、前身の日本体外循環技 術研究会が1976年2月に発足し、2005年10月に医学会へ会名変更、2011年4月には法人化され一 般社団法人日本体外循環技術医学会(JaSECT: The Japanese Society of Extra-corporeal Technology in Medicine)となり現在に至っております。この第50回大会は、半世紀にわたる JaSECTの歴史の節目として未来に続く大会となります。現在、こうして私たちが体外循環に関 わる活動ができるのも、研究会時代から諸先輩のご尽力ならびに企業様のご協力により築き上 げてこられた土台・基盤があるからであり、それが現在の体外循環技術の提供へとつながって きていることに間違いありません。本大会はこれまでの50年に感謝の意と敬意を表するととも に、さらに50年先の発展を考える大会にできればと考えております。そのような意味も含め、 大会テーマは「覧古考新」(らんここうしん)~connect to the future~ といたしました。「覧 古考新」とは古きを覧(み)て、新しきを考えるという意味があります。副題のconnect to the futureには未来へつなぐという意味が込められています。「connect(つなぐ)」という言葉に はさまざまな意味や思いを含ませており、この50回大会を機に「時代をつなぎ」、「世代を超 えて知識・技術・経験をつなぎ」、「国内外の関係学会とつなぎ」、そしてそれら全てを JaSECTの未来に繋げていく大会にしたいと思っております。

また、本大会では東京大学医学部附属病院 柏 公一氏を主宰者として、Federation of Asia Perfusion Society(FAPS)の学術集会も併設いたします。FAPS は隔年で学術集会を開催することによって、アジア全体の体外循環技術の向上に寄与してきました。しかしながら、コロナ禍で渡航することが困難となり、2018 年に上海で開催された集会を最後に再開することができていませんでした。それから約 6 年もの月日がたち、関係団体と再開について協議を行い、東京で再開する承認を得ることができましたので、本大会に併設させていただくこととなりました。上海で開催された大会から長い年月が経ちましたが、FAPS が果たすべき役割はコロナ禍前と変わりません。第 50 回大会の準備と合わせて、アジア全体の体外循環技術の向上に貢献できればという思いで、アジアの各地域で活動されているパーフュージョニストをお迎えする準備をしていきたいと考えております。

本来、大会の開催経費は会員からの会費をもってこれに充てるべきと考えておりますが、昨今の物価高や人件費の高騰などにより、開催経費は年々増加せざるを得ない状況となっております。開催経費は学術大会活動が適正に行えるよう十分に配慮し、事前準備から当日の運営などのサポートは学会員ならびに関東甲信越地方会の大会開催委員の企画力でカバーするようにしたいと考えております。開催に向け携わる者が一丸となり、会員に興味を持っていただけるような企画を設け、大会の成功と学会の発展に寄与できますよう誠心誠意努力する所存でございます。 本大会の本来の目的である「変化に対応できる知識・技術の習得」「関係企業・関係者との最新の技術や 成果の共有」を、実のあるものにするためにも、諸般の事情をご賢察いただけますと幸甚に存じます。 つきましては、本学会の趣旨をご理解いただき、諸費ご多端の折柄、まことに恐縮に存じますが、運営が支 障なくできるよう、格別のご支援を賜りたく、謹んでお願い申し上げます。 末筆ながら、貴社の一層のご発展をお祈り申し上げます。

謹白

2025年1月吉日 第50回日本体外循環技術医学会 大会長 丹木



広告募集要項(抄録集)

1. 発行概要

(1) 媒 体 名 第50回日本体外循環技術医学会大会『抄録集』

(2) 規格と部数 A4判・4,000部 (予定)

(3) 配布対象者 日本体外循環医学会会員・第50回大会参加者・関係機関

(4) 制作費と広告料 媒体制作費 約4,500,000円 広告料総額 803,000円

(5) 発 行 日 2025年9月16日(火) 予定

(6) 広 告 料

掲載	掲載頁 広告料(消費税別) サイズ(予定)		募集数	
表 4	1 頁	100,000円	天地 260mm×左右 180mm	1社
表 2	1 頁	80,000 円	天地 260mm×左右 180mm	1社
表 3	1 頁	60,000 円	天地 260mm×左右 180mm	1社
後付	1 頁	30,000 円	天地 260mm×左右 180mm	3 社
後付	1/2 頁	20,000 円	天地 120mm×左右 180mm	8社
綴込	1枚	80,000 円	申込先にお問合せください	3 社

2. 広告申込先

【広告代理店】株式会社メディカ・アド 担当/営業部 山崎 真由実

mayumi@medica-ad.co.jp(担当アドレス) info@medica-ad.co.jp(共有アドレス) 〒105-0013 東京都港区浜松町1-12-9 第一長谷川ビル2階

TEL/03-5776-1853 FAX/03-5776-1854

- ・次頁の広告掲載申込書をFAXまたはメール添付にてお送りください。
- ・お申込書受領後、請求・お支払いに関して、上記代理店よりご案内を差し上げます。

3. 申込み・原稿提出締切

申込締切:8月7日(木) 原稿締切:8月19日(火)

原稿:デジタルデータ、出力見本をお送りください。

※モノクロ (グレースケール) のデータをご準備ください。RGBやカラーが 含まれているデータはお受けできかねますのでご注意ください。

4. 広告料振込先

【振込先銀行】

銀 行 名: みずほ銀行 八王子支店(金融機関コード0001支店コード260)

口座番号: 3146762

口 座 名: JaSECT第50回大会 ヨミカ゛ナ: ジャセクトダイ50カイタイカイ

5. 情報公開への同意について

日本製薬工業協会の「企業活動と医療機関等の関係の透明性ガイドライン」に基づき「共催企業様と医療機関及び医療関係者との関係の透明性に関する指針」に従い、 大会等の会合開催にかかる費用を公開することについて同意いたします。

第 50回日本体外循環技術医学会大会 抄録集 広告掲載申込書

(申し込み締め切りは2025年8月7日(木))

お申し込み日		年 月	日
貴社名			
部署			
ご担当者			
ご住所	₸		
TEL			
FAX			
E-mail			
掲載の仕様	表4 (申込不可)	表2 (申込不可)	□ 表3
(☑を付けてください)	□ 後付1頁	□ 後付1/2頁	□ 綴込1枚
備考			

お申込書受領後、請求・お支払いに関して、下記代理店よりご案内を差し上げます。

【広告代理店】 株式会社メディカ・アド

〒105-0013 東京都港区浜松町 1-12-9 第一長谷川ビル 2 階 TEL / 03-5776-1853 FAX / 03-5776-1854